



書出内容確認フォーム画面

各部の構成	
①	「書出更新」ボタン
②	「本文」ボタン
③	「フォーム切り替え」ボタン
④	データ内容確認欄

テキストデータとしてこれから書き出す内容、もしくは書き出された内容を確認する画面です。

《書出内容確認フォーム画面専用機能》

- ① **書出** (書出)ボタン……内容確認したデータを書き出します。
- ② **本文** (本文)ボタン……御書本文に戻ります。
- ③ **フォーム切り替え** (フォーム切り替え)ボタン……フォームの縦書き・横書きを切り替えます。

◆ 諸人御返事 (番号280・No.25519・弘安01年03月21日・諸人・定本1479-02)

三月十九日の和風並びに飛鳥、同じく二十一日戌の時到来す。日蓮一生の間の祈請並びに所願、忽ちに成就せしむるか。得又、五五百歳の仏記、宛かも符契の如し。所詮 真言・禪宗等の誹法の諸人等を召し合はせ是非を決せしめば、日本国一同に日蓮が弟子權那と為らん。我が弟子等の出家は主上・上皇の師と為り、在家は左右の臣下に列ならん。得又、一間浮提督此の法門を仰がん。幸甚幸甚。

弘安元年三月二十一日 (戌時) 日蓮 (花押)

諸人御返事

横書き形式のフォーム

④データ内容確認欄……書き出す前に、確認したいデータを通読形式で表示します。

◆ 諸人御返事 (番号280・No.25519・弘安01年03月21日・諸人・定本1479-02)

三月十九日の和風並びに飛鳥、同じく二十一日戌の時到来す。日蓮一生の間の祈請並びに所願、忽ちに成就せしむるか。得又、五五百歳の仏記、宛かも符契の如し。所詮 真言・禪宗等の誹法の諸人等を召し合はせ是非を決せしめば、日本国一同に日蓮が弟子權那と為らん。我が弟子等の出家は主上・上皇の師と為り、在家は左右の臣下に列ならん。得又、一間浮提督此の法門を仰がん。幸甚幸甚。

弘安元年三月二十一日 (戌時) 日蓮 (花押)

諸人御返事

《書き出す内容を確認するには》

書出実行フォーム画面で、「テスト」のトグルボタンをチェックして実行して、直接、書出内容確認フォーム画面に移動する場合と、御書本文フォーム画面の **確認** が表示されている場合、クリックして移動することができます。

この場合、システムの内部処理だけ実行して、実際にはテキストファイルとして書き出しません。内容を確認してから、あらためて **書出** をクリックして書き出しを実行することになります。

書出実行フォーム画面で「テスト」を選んで、書出内容確認フォームに移動する

《書出内容確認フォーム画面からの書き出し》

この画面から **書出** をクリックするとあらためて書き出しが実行できます。

書出実行フォーム画面でいきなり上書き・追加書きの実行でなく、テストを指定して実行し、御書本文フォーム画面の **確認** (**書出** の裏ボタン) をクリックしてこの画面に移り、内容を確認してからあらためて書き出すことができます。

※この画面からの書き出しは、細かい書式の設定をすることはできません。振りかな、振り漢字の削除指示のみ可能です。

[戻る\(書出書式\)](#) [画面選択](#) [次へ\(書出実行\)](#)